

らくよう

楽しく 陽るく 莊全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただく準備が出来ています。

特別養護老人ホーム楽陽荘 平成29年7月号 NO. 287

《伊吹中ワークキャンフ》

6/13 伊吹中学校の生徒さんが6名、楽陽荘に来て下さいました。お年寄りが普段使用している車椅子の掃除やフロア内を一生懸命きれいにして下さいました。生徒さんからの歌のプレゼントがあり伊吹の歌や校歌を目の前で歌って下さり、思わず涙を流されるお年寄りの方もいました。楽陽荘で行っているクラブ活動にも、お年寄りと一緒に参加され、手を動かしたり声を出されて楽しまれました。普段、あまり参加されない方も笑顔で参加されました。

帰り際には、「また、来てな。」「もう帰るん?」「遠いところからありがとうございました。」と、しっかりと握手をされました。普段、なかなか行く事のない伊吹の話を聞いて、皆さん驚いたり「私、行ったことがあるよ。」とお話をはずまれていました。

伊吹中の生徒さんと、とても楽しい時間が過ごせました。



《編集後記》

第一次取水制限がはじまり、「空梅雨」を思わせる天気で、暑い日が続きました。雨が降りはじめると、ジメジメとした湿度がとても不快に感じます。体調を崩しやすい時期ですので、お年寄りの体調管理には、十分気を付けてまいります。

ご家族の皆様も、お身体を大切になさって下さい。

広報担当：高橋 中西さ 渋谷

《あじさい見学》



お天氣にも恵まれ、栗井神社へあじさい見学に、行ってきました。色とりどりのあじさいが、咲いており、近くに行き、手で触れたりして「綺麗やな。」と皆さんとても喜ばれていました。

眺めの良い所で、おやつを食べていると、幼稚園児が来てくれました。「かたつむり」「かえるのうた」など歌ってくれ、握手をしてくれました。今年は、綺麗なあじさいに、かわいい子供達が見られ皆さん「来年も元気で来ないかんな。」と言われていました。



《旬の味》

園では、月二回テーブルを囲んで手作りおやつを楽しんでいます。今回は、お年寄りに「旬の味」を楽しんで頂こうと「びわ」の皮を皆でむきながら食べました。皮をむいた瞬間に、甘い香りが広がり、「おいしい。」「甘いわー。」という声が、あちらこちらから聞こえてきました。用意していた「びわ」は、早々になくなり、「もっと欲しいわ。」と、とても好評でした。7月は「桃」、8月は「スイカ」を楽しむ予定です。

